戦国ＢＡＳＡＲＡ×アニメキャラで逃走中

鶴久保ゆーすけ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
戦国ＢＡＳＡＲＡ×アニメキャラで逃走中

【Ｎコード】
Ｎ５８４５Ｘ

【作者名】
鶴久保ゅーすけ

【あらすじ】
戦国ＢＡＳＡＲＡのキャラクターとアニメキャラが逃走中をすることに!?１００分の逃走劇を逃げきる者は誰なのか!そしてこの逃走劇を監視するのはゲームマスターの月村サトシ。様々なミッションとドラマが逃走者たちを走らせる!無双ＯＲＯＣＨＩにでてくる月村サトシの話とはまた異なります!では英雄たちの逃走劇をごらんあれ!

逃走者紹介　戦国ＢＡＳＡＲＡ（前書き）

戦国ＢＡＳＡＲＡの逃走者たちです。

逃走者紹介　戦国ＢＡＳＡＲＡ

・伊達政宗

奥州の竜と言われる若きカリスマ。真田幸村とはライバル関係にあたる。足は速くミッションは積極的。

・真田幸村

武田家に仕えるわかき熱血漢。何事にも向き合う強き思いを持つ。足は速くミッションにも積極的。

・石田三成

西軍総大将。秀吉と半兵衛を強く慕うが家康には、にくしみを抱いている。足は速いがミッションには特にいかない。

・片倉小十郎

政宗が背中を任せている唯一の人物。己を抑えて伊達軍を陰で支える。足は速く政宗のためならミッションには行くつもり。

・前田慶次

自由気ままに生きる事を望む風来坊。明るい性格で前田利家の甥。
足は速くミッションには積極的。

・長曾我部元親

虎視眈々と天下をねらう四国の風雲児。仲間をけっして見捨てない
ため部下からアニキと慕われている。足は速くミッションには積極
的。

・毛利元就

詭策に自信を持つ毛利軍大将。利己的な策を練り勝利へと導く。足は速くミッションには特に興味はないらしい

・徳川家康

人々を結ぶ絆の力を掲げ天下人をめざす徳川軍、および東軍総大将。足は速くミッションには積極的。

・浅井長政

信長の妹・お市を妻に持つ戦国の世にはびこる悪に立ち向かう、足は速くミッションには積極的。

・お市

信長の妹にして長政の妻。怪しく艶やかな美しいさをまとっている。足は速くミッションはあまり行かない

・風魔小太郎

傭兵として北条家に仕える忍。その素性は多くの謎に包まれている。
足は速くミッションは主のためなら行く。

・武田信玄

天下をおさめるため上洛をめざす甲斐の武田家総大将上杉謙信とはライバル。足はややおそくミッションは積極的に行くつもり。

・猿飛佐助

武田家に仕える真田忍隊の長で飄々とした性格。かすがとは同郷の仲。足は速くミッションはきまぐれで行く。

・上杉謙信

軍神の名でよばれる戦いの天才。武田信玄とは互いに認め合うライバル。足は速くミッションには機会があれば行く。

・かすが

謙信に仕えるくのいちで謙信にぞっこん。佐助とは同郷で感情的な所もある。足は速くミッションには謙信のためなら行く。

・豊臣秀吉

日ノ本を強国にするため立ち上がった誇りたかき覇王足はおそいが力は誰にもまけない。ミッションは特に行かないらしい。

・竹中半兵衛

戦国一の最高と証される天才軍師。親友である秀吉を強く信頼する。足は速くミッションは秀吉のためなら行く。

・前田利家

妻のまつが作る飯が何よりの好物。穏やかな性格の前田家当主。足は速くミッションは慶次やまつのためなら行く。

・まつ

利家の妻。前田家隆盛のために利家を支えるしっかり者。足は速くミッションは利家や慶次のためなら行く

・いつき

一揆衆を率いる農民の少女親衛隊もいるらしい。勇敢な性格で足は速くミッションには行くつもり。

以上がＢＡＳＡＲＡの逃走者です。

でてきてない人々はドラマに登場します。

次はアニメキャラの逃走者紹介です！

逃走者紹介　戦国ＢＡＳＡＲＡ（後書き）

つぎはアニメキャラその一の逃走者紹介です

逃走者紹介　アニメキャラその１（前書き）

更新おそくなったー！

逃走者紹介　アニメキャラその1

涼宮ハルヒの憂鬱

・涼宮ハルヒ

ＳＯＳ団の団長でわがままで強引だがかわいい所もある。足は速くミッションには積極的。

・キョン

ＳＯＳ団部員。何かとツッコミ役でハルヒに振まわされることが多い。足は速くミッションには積極的。

・長門有希

ＳＯＳ団専属の無口キャラでいつも本を読んでいる。足は普通でミッションにはたまに行くらしい。

・朝比奈みくる

ＳＯＳ団専属のマスコットキャラ。天然でふんわりとした雰囲気。

足は普通でミッションはあまり行かない

・古泉一樹

ＳＯＳ団専属の美少年キャラ。謎の部分があったりもする。足は速くミッションには行くときはいくらしい

・鶴屋さん

お金持ちでハルヒと一緒にみくるを愛でている。元気いっぱい、足は速くミッションには積極的。

逆境無類カイジ

・カイジ

ギャンブルをテーマにした舞台で活躍中。しらさんのリクエストキャラ。足は速くミッションには積極的。

ギャグマンガ日和

・聖徳太子

十七条の憲法や様々なきまりを作った。妹子にからんでくる。足は普通でミッションには行くときはいく。

・小野妹子

聖徳太子にからまれる。足は速くミッションにはたまに行くらしい。

ポケットモンスターＢＷ

・トウヤ

主人公♂でトウコとは幼なじみで強きポケモントレーナーをめざしている。足は速くミッションには積極的

・トウコ

主人公♀でトウヤとは幼なじみでポケモンミュージカルが大好き。足は速くミッションは積極的。

・Ｎ

プラズマ団をまとめあげた王。じつは幼いころからのトラウマがある。足は速くミッションは行くかもしれない。

・チェレン

トウヤと共に強きポケモントレーナーになるため修業をしている。足は速くミッションには積極的。

・ベル

おっちょこちょいだが純粋でトウコとはポケモンミュージカルファンの仲。足は普通でミッションは行くらしい。

・ノボリ

サブウェイマスターで双子のクダリの兄。敬語で「まし」と語尾に付ける話し方が特徴。足は速くミッションは積極的。

・クダリ

サブウェイマスターで双子のノボリの弟。強気な所もだが甘えん坊。足は速くミッションには積極的。

・ゲーチス

Nの父?ポケモンを人間から解放するべくNやプラズマ団と共に活躍をする。足は速くミッションはあまり行かない。

ベストウィッシュ

・サトシ

イッシュリーグにでることをめざしデントとアイリスと共に旅をする。足は速くミッションには積極的。

・アイリス

ドラゴンポケモンを愛する野生的な少女。きのみを探すのが得意。足は速くミッションには積極的。

・デント

一流のポケモンソムリエをめざすサンヨウシティのジムリーダーの1人。足は速くミッションには積極的。

そして～！

次回　　逃走者紹介

逃走者紹介　アニメキャラその１（後書き）

アニメキャラ紹介まだ続きます。

逃走者紹介　アニメキャラその２（前書き）

逃走者紹介はここまで！続いてはオープニングゲーム

逃走者紹介　アニメキャラその２

けいおん！

・平沢唯

担当はリードギターとコーラスとボーカル。うたうときは早口だがのんびりでほんわかした性格。足は普通でミッションには積極的。

・秋山澪

担当はベースとボーカルとコーラスで大人っぽいルックスと優しい姉御口調が特徴的。緊張しすぎて気絶してしまう事も。足は速くミッションには積極的。

・田井中律

担当はドラムスで軽音学部の部長。ムードメーカーで大雑把で豪快な所が特徴的足は速くミッションには行くつもり。

・琴吹紬

担当はキーボードでおっとりとしていて濃厚な性格。典型的なお嬢

様。足は普通でミッションには行くときはいく。

・中野梓

担当はリズムギター真面目で純粋でからかわれるとおおげさな所と子供っぽい態度がでる。足は速くミッションには積極的。

銀魂

・坂田銀時

「万事屋銀ちゃん」通称何でも屋を営んでいる銀ぱつの天然パーマの侍。足は速くミッションには積極的。

・志村新八

銀時の元で働く地味な少年誠実で銀時や神楽と悪のりをすることも。足は普通でミッションには積極的。

・神楽

万事屋の中でもずばぬけて戦闘力がたかい。新八の事をだメガネとよぶ。足は速くミッションには積極的。

・土方十四郎

クールで熱い真選組副長で大らかな近藤とは対照的にスパルタな言動と行動でうごき隊をひっぱっていく。足は速くミッションには積極的。

・近藤勲

隊士たちから多くの信頼をあつめている真選組局長でどのキャラよりも下ネタ的行動が多い。足は速くミッションには積極的。

・沖田総悟

真選組一番隊の隊長でさわやかな美少年だがかなりのドSでナイーブな所があるあだ名はサド王子。足は速くミッションにはいざとなったら行く。

・山崎退

真選組の監察方（密偵）「ジミー」や「ザキ」とよばれている。じつはドMの一面もありその事を沖田に知られ弱みをにぎられている足は速くミッションには積極的。

・桂小五郎

銀時の幼なじみであり美男でエリザベスをペット兼相棒にしている。
足は速くミッションには積極的。

以上ＢＡＳＡＲＡキャラまでいれて・・・

５３人の逃走者たちです！

数え間違いじゃないと思いますけど。

次回　逃走者たちが挑戦する、オープニングゲーム！

逃走者紹介　アニメキャラその２（後書き）

オープニングゲームは何にしようか思い付かない

オープニングゲーム　逃走者たちの挑戦！（前書き）

走る英雄たちも更新しなきゃな～

オープニングゲーム　逃走者たちの挑戦！

ゲームの舞台に集められた逃走者たち。

彼らは恐怖と欲望のオープニングゲームに挑む。

「これよりゲームをはじめる」

辺りからアナウンスが流れた。

幸村「おーぷにんぐげーむ?何でござるか、それ」

佐助「旦那、まず説明聞こうよ」

「君たちの前には1体のハンター、彼はボックスのなかにいる」

逃走者たちがハンターを見る。

「そしてこの５３本の鎖の中にはハンターを解放させるハズレの鎖が１本、それを引くとハンターが解きはなたれゲームがスタートする」

政宗「Ｈａ！おもしれぇじゃねぇか」

逃走者たちは事前に抽選で鎖を引く順番をきめていてそしてー

１番に鎖を引くのは・・・

幸村「えぇ！？オレが引くのか」

武田家に仕える真田幸村だ

政宗「幸村！しょっぱなからハンターだすなよ」

佐助「竜の旦那！あんまりプレッシャーかけないでよ」

幸村「むっ・・・では」

幸村が選んだ鎖は・・・

幸村「やはりここは情熱の赤でござる！」

佐助「あはっ、旦那らしいや」

唯「あの赤の人格好いいね！」

澪「そ、そうだな・・・」

幸村が鎖を持つ。

幸村「行くでござる！」

慶次「うひゃぁ～！こぇえなこれ」

ジャラ！

幸村「ん・・・あれ？」

セーフ

政宗「運のいいやつだな」

佐助「旦那ー！先に逃げて」

幸村「え？あっ！そうでござった」

クリアした逃走者はエリアに逃げることができる。

次に鎖を引くのは・・・

サトシ「オレか～」

アイリス「頑張ってね！サトシ」

ポケモンマスターをめざすサトシだ。

サトシ「うーん・・・よし」

サトシが選んだ鎖は・・・

サトシ「オレは黄色にするぜ！」

デント「何でだい？」

サトシ「ピカチュウの色だから！」

アイリス「なるほど・・・」

サトシは鎖を持つ。

サトシ「それじゃー引きます！」

ジャラ！

サトシ「うぉっ！あぶな・・・」

セーフ

この後

神楽が緑を引いてクリア。

長曾我部元親が紫を引いてクリア。

デントがカーキを引いてクリア。

カイジが黄緑を引いてクリア。

近藤勲が藍色を引いてクリア。

次に鎖を引くのは・・・

アイリス「よし！頑張らなくっちゃ」

サトシやデントと共に旅をしているアイリスだ。

唯「アイリスちゃん！何色にするの？」

アイリス「そうね～まだたくさんあるしな・・・」

沖田「なんかあいつ引きそうですぜ」

山崎「だめですよ！そんな事いっちゃ」

アイリス「よし、これにする！ピンク」

アイリスはピンクの鎖を持った。

アイリス「じゃ引くよ～！」

ジャラ！

アイリス「ひゃ！あぶなかった～」

セーフ

次に鎖を引くのは・・・

山崎「オレですか・・・」

沖田「よし、ジミー！ハンターだしてこい」

山崎「何でですか！まったく・・・」

山崎は鎖がある場所に立った。

山崎「まだこんだけあるんだから・・・オレンジにします」

山崎は鎖を持った。

山崎「引きます！」

ジャラ！

ガタンッ！

山崎「ひゃあぁぁあ！？」

山崎以外「うわぁあぁぁ！」

ＧＡＭＥＳＴＡＲＴ

山崎「うわぁー！？」

ハンターは山崎を視界にとらえた。

ポンッ　山崎退確保　残り５２人

山崎「速い・・・ぜぇっ、はぁっ・・・」

ピリリリリリリ～

沖田「メールだ・・・ザキのやつ捕まったか」

唯「えっ？山崎さん、捕まった・・・」

三成「もう確保だと・・・」

ハンターから逃げた時間に応じて賞金を獲得できる。

それが・・・

rank four money 逃走中

舞台はとある王国。

この国には3つの不思議な扉があり別の空間に繋がっていると言われている。

エリアは東京ドーム3個分

賞金は1秒100円ずつあがり逃げきれば全額を獲得できる。

またこのゲームはリタイヤする事もできその時点までの賞金を獲得できる。

ただしエリアにはハンターがいて捕まれば賞金は０円だ

はたして逃げきる者は現れるのか！？

次回　逃走者の欲望が沸き立つミッション！

オープニングゲーム　逃走者たちの挑戦！（後書き）

ミッションは逃走中を参考にしました

ミッション　パート1（前書き）

1秒900円の100分間ってすごい金額になるのかな

ミッション　パート1

太子「にぎやかな場所だなぁ・・・」

エリアを移動する聖徳太子

妹子「おや太子！」

そこで小野妹子と合流。

太子「そっちにハンターいたか？」

妹子「いえ、ん?」

携帯が鳴った。

太子「何だ?えっ・・・ミッション?」

妹子「みたいですね・・・」

逃走者たちに届いたミッションのメール。

近藤「君たちに賞金単価をアップするチャンスをあたえる・・・え！？マジか」

カイジ「エリアにある１つずつある２００円、３００円、４００円のチケットを賞金単価増額箱に納めるとその分賞金単価をアップできる」

慶次「全部のチケットを納めると賞金単価は９００円にアップする！？すげぇ・・・」

土方「ただし１枚納めるごとにハンターを追加するので気をつけたまえ・・・って」

梓「どれだけ追加されるかわからないのかな?うわ・・・行っていいのかなぁ」

ＭＩＳＳＩＯＮ　賞金単価をアップせよ!

エリアにある２００円、３００円、４００円のチケットを賞金単価増額箱に納めるとその納めた分の金額だけ賞金をアップできる。

全部のチケットを納めたら９００円賞金をアップできる

ただしチケットと賞金単価増額箱は逃走者が探さなくてはならない。

幸村「うむ、どうしたらいいのだろうか・・・」

佐助「でもハンターどれだけ増えるかわからないんでしょ?オレ様は行かないね」

幸村「真か!でも賞金増えたら・・・」

佐助「旦那は行くの!?ハンター増えるんだよ」

幸村「でも・・・どうしたら~!あっ」

佐助「やべぇ!」

幸村たちがある方向を見た

ハンターだ。

幸村「はっ、ハンターでござらぁあ！？」

佐助「もう！捕まるなんて御免だぜ、逃げるよ旦那」

佐助と幸村は走りだし建物の辺りに移動した。

佐助「あっぶね～」

幸村「うまくまいた様でござるな」

ハンターに気づくのがはやかったのでうまくまいたようだ。

佐助「他の逃走者たちはどうしてるのかな～」

幸村「むっ！佐助、どこに行くのだ」

佐助「ちょっと偵察！旦那捕まんなよ」

そう言うと佐助はすばやく走りだしていった。

トウヤ「はぁっ～ミッション行こうかな」

トウコ「行くのか、うーん」

ミッションに行くのか話し合いをしているトウヤとトウコ。

サトシ「あっ！」

そこにサトシがやってきた

トウコ「あっ！サトシだ」

トウヤ「ミッション行くのか？」

サトシ「まぁな！賞金ゲットして旅の費用にしようかなんて」

サトシはそう言ってじゃあな、とトウヤとトウコに一言いって走っていった。

トウヤ「サトシに悪気はないんだよな」

トウコ「そうかもね～」

ミッションに向かっていくサトシ。

はたして賞金はいくらになるのか！？

次回　欲望のためにミッションへ向かう逃走者たち！

ミッション　パート1（後書き）

更新はこのぐらいのペースでいこうと思います！

ミッション　パート2（前書き）

順調に更新中です～

ミッション　パート2

ハルヒ「チケットどこかしら～」

チケットを探すハルヒ。

鶴屋「おや、ハルヒちゃん！何してるんだい？」

そこに鶴屋が合流。

ハルヒ「鶴屋さん！じつはミッションしようかな～って」

鶴屋「そうかい！私はハンターだすのはどうかなって思ってさ」

ハルヒ「でも賞金アップしたほうが他の逃走者たちのにも利益があるんじゃないかしら？」

鶴屋「でもハンター増えちゃうからねぇ」

ハルヒと鶴屋が話すなか・・・

近くにハンター・・・

鶴屋「ん?あれは・・・うわっ」

ハルヒ「鶴屋さん!どうした・・・きゃあ!!」

ハンターがハルヒと鶴屋に向かい走ってきた。

ハンターが視界にとらえたのは・・・

ハルヒ「きゃあぁ！まだ１０分もたってないのに～」

鶴屋「ハルヒちゃん・・・御免！」

そう言うと鶴屋はハルヒを追いこして曲がり角をまがった。

ハルヒ「きゃあぁあ！！」

ポンッ　涼宮ハルヒ確保　　残り５６人

ハルヒ「うわぁー、悔しい～！」

ピリリリリリ～

キョン「ん？何だ・・・確保情報・・・」

みくる「ハルヒちゃん捕まっちゃいました・・・」

サトシ「これって残り何分までとかないのかな」

チケットを探すサトシ。

一方、ここはクロノス社

ここには逃走中を監視するゲームマスターの月村サトシがいた。

月村「しまった！」

月村は机を叩き立ち上がった。

望月「どうしました？」

そこに月村サトシの助手の望月ミレイが言った。

月村「残り何分までとか・・・ミッションのなかにいれてなかった！」

望月「通達か何かで伝えればいいじゃないですか？」

月村「あっ、そうか！」

月村は画面へと向き直る。

ピリリリリリ～

サトシ「ん？何だ・・・通達だ」

いつき「残り８０分までこのミッションはできる、ただし」

ノボリ「ミッションがおわったあとにハンターの数が発表される・・・そういうことですか」

幸村「なんと制限時間があるとは・・・」

通達のメールを見ていた幸村そこに

カイジ「あっ！」

カイジが合流。

幸村「カイジ殿！ミッション行くでござるかぁー」

カイジの元へ走る幸村。

カイジ「うわぁ！そんな大声だすなよ、ハンターに見つかるだろ！！」

幸村「も、申し訳ござらぬ！それでミッションは？」

カイジ「そうだな・・・うまくチケットを箱にいれたら賞金はアップ・・・だがハンターに捕まれば賞金は貰えないって訳だしな」

カイジは考え込む。

カイジ「ある意味・・・賭けだな」

幸村「カケ？」

カイジ「よし！オレは行く」

カイジは幸村に背を向けて走りだす。

幸村「カイジ殿！どこへ！」

カイジ「オレはミッションをしに行く！オレがどこまでできるか試したいんだよ」

そう幸村に言った。

幸村「カイジ殿・・・よし某も負けてられぬ」

カイジが走って行った方向へ幸村もはしりだした。

澪「はぁっ・・・ミッションどうしようか」

通達のメールを見ながら歩く澪。

澪「でも私がミッションしてハンター増えたら他の逃走者たちに迷惑かけるしな・・・」

とぼとぼ歩いていくなか・・・

荷物が積んである場所に通り掛かったときだった。

澪「あれっ・・・！」

澪は荷物が積んである場所に置いてあった箱に何かが張り付いてい

るのを見つけた。

澪「もしかして・・・」

その箱は賞金単価増額箱と２００円のチケットだった。

澪「うそっ！私が見つけちゃった・・・これメールしたほうがいいよな」

澪は携帯をとりだしメールを打った。

澪「うーん・・・箱、これにこのチケットをいれたら賞金が２００円になる・・・」

メールを打ちながら呟いた澪。

澪「よし、一斉送信と！」

澪のメールが他の逃走者たちに送信された。

そして携帯をしまいチケットをにぎる。

澪「あぁ！もう、みんな御免！！」

澪は握っていたチケットを箱のなかにいれた。

賞金２００円アップ。

澪「よしここに置いとこうか・・・」

箱を荷物の辺りに置いて澪を走っていった。

次回　逃走者たちが箱のありかを知ったそのころ別の場所で物語が動きだす！

ミッション　パート2（後書き）

次からはドラマパートがはいってきます

ミッション　パート3　そして物語（前書き）

久しぶりの更新！

ミッション　パート3　そして物語

澪が２００円のチケットをいれた事により賞金単価は1秒２００円になった。

カイジ「チケットどこだ～」

チケットを探しにエリアを走るカイジ。

元親「チケットってやつを探しゃいーんだろ?」

沖田「金がありゃしばらく真選組も安定するな」

いつき「賞金あげて故郷に持ち帰るべ！」

この3人もミッションに向かうようだ。

佐助「何でミッションやるんだよ！ハンターどれだけ増えるかわからないのに」

幸村「うむ・・・」

一方

このエリアには3つの大きな扉がある。

その扉にはそれぞれ別の空間に繋がっているといわれている。

そしてこの扉のなかでおこる物語は逃走者と無関係ではなかった。

まず第一の扉の物語。

久秀「ほう、それでこの街には宝があるとな？」

男に聞かれ兵は頷いた。

久秀「成る程、ではこの街に兵をつれて向かう準備をするか」

そう言って男は立ち上がり兵の横を通りでて言った。

この男の名は松永久秀。

かつてＢＡＳＡＲＡ者たちとの戦いで敗れそれから行方がわからなくなっていた

だがこの男はまだ諦めてはいなかった。

久秀は兵を使い逃走劇の舞台である街に宝があることを知った。

その宝は伝説の武士が残したと言われている宝であり街のひとや逃走者はこの宝の事を知らない。

その情報を一番に手にしたのが松永久秀だった。

久秀「さてと・・・」

兵「松永様！」

兵が久秀の元に駆け寄る。

久秀「どうした？」

兵「はっ！じつは宝のある街にあのＢＡＳＡＲＡ者たちがいるとの情報が・・・」

久秀は黙って兵の話をきいていた

久秀「ならば丁度いい、あの時の戦いで味わった屈辱はらしてもらうぞ」

そう言って怪しく笑った久秀は兵をつれてその場をあとにした。

これが第一の扉の物語。

そのころ逃走者たちは・・・

政宗「ミッションあと１０分か・・・」

小十郎「政宗様、ミッションはするのですか?」

共にいる政宗と小十郎はミッションの話をしていた。

政宗「まぁオレは逃げきることに専念するからよ、まずこのミッションは行かねぇ」

小十郎「では政宗様の背中はこの小十郎がお守りいたします」

そう言うと政宗と小十郎は辺りを警戒しながら走って行った。

そしてー

月村「ん？」

モニターで逃走劇を監視していた月村サトシは画面を見た。

望月「どうしました？」

月村に望月ミレイがたずねた。

月村「この３つの大きな扉は何だ？」

望月「えっと・・・」

望月ミレイは画面を見て調べはじめた

望月「これは・・・時の扉ですね」

月村「時の扉？」

望月「えぇ、この扉たちはそれぞれ別の空間に繋がっているそうです」

月村「別の空間に繋がっている!?」

望月「と言われているそうです」

月村「あぁ、そういうことか」

月村は画面を見つめた。

望月「あとこの街には伝説の武士が残した宝があるそうですね」

月村「宝・・・なんか物語がありそうだな」

月村は画面に向き直った。

次回　ミッションの結果！

ミッション　パート3　そして物語（後書き）

なんか更新おそい

ミッション　パート４（前書き）

続けて更新～！

ミッション　パート4

カイジ「チケット・・・どこにあるんだ?」

チケットを探すカイジ。

カイジ「ん?」

幸村「おっ!カイジ殿また会いましたな」

再びカイジは幸村と合流。

カイジ「そうだな・・・あれ、幸村だったよな?その肩に付けてんの何だ」

幸村「うむ?」

幸村はちらりと肩を見た。

幸村「ぬぉおっ!これは、えっと・・・チケットでござるか」

カイジ「何で肩に・・・じゃミッション行って」

幸村「カイジ殿が行ってくだされ！」

幸村がカイジの言葉をさえぎり言った。

カイジ「はっ？」

幸村「カイジ殿は己はどこまでできるか試したいと申した！では、カイジ殿」

幸村はチケットをカイジにわたして走っていった。

カイジ「まったく・・・さて」

カイジはミッションに向かい走りだした。

そしてミッション残り5分

カイジ「たしかあのメールだとこの辺なんだけどな」

澪からのメールを見ながら箱を探すカイジ。

はたしてミッション成功なるのか

カイジ「あっ！もしかしてこれか？」

カイジは賞金単価増額箱をみつけた。

カイジ「よし！これで・・・」

カイジはチケットを箱のなかにいれた。

カイジ「おっと・・・ミッションの結果だ」

逃走者たちのもとへミッションのメールがとどいた

律「おっ！ミッションの結果だ～何々」

キョン「澪・カイジの活躍により賞金単価は５００円になった・・・よって」

トウヤ「ハンター５体追加!?マジかよ・・・」

澪「うわ～こんなに増えるなんて」

カイジ「よし、逃げきるぞ!」

ハンターが６体になり少し状況が不利になった逃走者たち

しかしー

月村「ミッション成功か～」

望月「そのようですね、次のミッションはどうしますか？」

月村「それじゃ、これはどうだ？」

月村は画面をタッチしてあるものを表示した。

望月「これは・・・」

エリアからはなれた場所に召喚されたハンターリムジン

そのなかには１０体のハンターがのっていた。

月村「さぁ、どうする逃走者たちよ！」

さらなるミッション逃走者たちを追い込む！

次回　　あらたなミッションと第二の扉の物語

ミッション　パート４（後書き）

ハンターって何であんなに速いんだろうな

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

　ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n5845x/

戦国ＢＡＳＡＲＡ×アニメキャラで逃走中

2011年11月22日01時14分発行